

解答例— 1

八綱弁証 : 裏 寒熱— 虚実錯雑

病因・病邪弁証

: 本証不明

外邪 : —

内邪 : 内湿（水湿）

病理産物 : 痰飲

気血津液弁証 : 気虚・気滞

臓腑弁証

脾 胃 : 脾胃気虚・胃気滞・胃痰飲

外感熱病弁証

六経弁証 : —

衛気營血弁証 : —

三焦弁証 : —

病機 : 生来か、何らかの引き金があったか

は不明ではあるが、成人した頃から脾胃の気が虚損し、

食欲が低下している。胃気虚による胃気滞のため、胃に

解答例一 2

八綱 : 裏 寒熱なし やや虚よりの虚実中間証

六病位 : 少陽病のやや虚

気血水 : 気虚 水滯

臓腑 : 脾虚

腹診 : 弱 心下痞硬 振水音 悸

原典 : 「外台茯苓飲, 心胸中に停痰宿水あり,
自ら水を吐出して後, 心胸間虚し, 気満
食すること能わざるを治す。痰気を消し
能く食せしむ」

(金匱要略痰飲病篇)

臨床 EBM

日消外会誌 28(4): 966~970, 1995 年

東京衛研年報 Ann. Rep. Tokyo Metr. Res. Lab. P.H., 51,
40-42, 2000

現代医学的考察 : 偽アルドステロン症疑い、四物湯類の
胃もたれの報告多数

方証相對　　： 茯苓飲証

方劑　　　　： 茯苓飲

医療用漢方エキス製剤『茯苓飲』

人参 3、朮 4、茯苓 5、陳皮 3、枳実 1.5、生姜 0.8-1

以上 梁哲成